

事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア東戸塚教室 児童発達支援
事業者向け自己評価表作成日	2025年10月27日（月）
自己評価総括の担当者	田中柚衣・久保歩美・畠山茜

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年7月18日(金) - 8月28日(木)	51	46
従業員評価	2025年7月18日(金) - 8月28日(木)	7	10

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること
※より強化・充実を図ることが期待されること

- ・常時、スタッフ間の情報共有や連携が取れている。
- ・年齢や社歴を問わず、建設的なコミュニケーションが取れている。
- ・お子様の好き・楽しいを踏まえたプログラム構成をすることができている。

事業所の弱み（※）だと思われること
※事業所の課題や改善が必要だと思われること

- ・スタッフの入れ替わりが多く、教室内業務について体系化されていないことがある。
- ・保護者さまとのやり取りの中で、本人のできていること・困りごと等LITALICOの支援の中で、反映をすることができているが、お子様を取り巻く環境への般化の視点が不足している。

過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等

- ・継続的なケース検討会の実施をしている
- ・困ったことや気になっていること・迷ったこと等含めてその日教室に合った出来事などをスタッフ間で朝礼・終礼・会議録を通じて情報共有実施している。
- ・積極的に保護者さまや、お子さまとコミュニケーションを取り、継続的なアセスメントをしている。

事業所として考えている課題の要因等

- ・変更された業務フローについて、全体へ一斉に共有する場はあるが確認する場が少ない。（視覚的に確認できるものが少ない）
- ・何をするのか目的や行動が明確になっているものは実施ができているが、誰が・いつまでに・何をするのか、が曖昧なものは実施が難しい。

さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等

- ・支援後のフィードバックの中で、お子様を取り巻く環境（園、ご家庭、他療育機関等）についてヒアリングを実施することで獲得したスキルの般化につなげる。
- ・サロンワークでは、ご来所時のお出迎えや支援時間前後のタイミングで積極的にコミュニケーションをとり、保護者様との信頼関係の構築や話しやすい機会を創出する。

改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等

- ・スタッフ間のフローの共有が属人的になりやすいため、誰が来ても、誰が見てもわかりやすい教室マニュアルの作成が必要。
- ・教室業務について、誰が・何を担当するのか、全体として把握しておくことは何か、の説明機会を作る。